



AXIS C1110-E Network Cabinet Speaker

優れたサウンドを提供するフレキシブルスピーカー

性能とデザインを兼ね備えたこのスタイリッシュなネットワークキャビネットスピーカーは、デジタル信号処理によりクリアな音声メッセージを提供し、豊かな低音サウンドにより素晴らしいバックグラウンドミュージックを提供します。オープンプラットフォーム上に構築されており、VMS、VoIPテレフォニー、分析機能などとの統合をサポートしています。内蔵マイクロфонにより、健全性のリモートチェックやエコーキャンセル設定での双方向通信が可能となります。AXIS Audio Manager Edgeソフトウェアがプリインストールされているため、ユーザー、コンテンツ、ゾーン、スケジュールを容易に管理することができます。このオールインワンスピーカーシステムは、出力 (PoE) と接続に1本のケーブルを使用して標準ネットワークに接続可能で、簡単なクリック取り付けの取り付けブラケットは、壁、天井、ポールへの取り付けに対応します。

- > スタイリッシュで柔軟性の高いオールインワン型スピーカー
- > 標準ネットワークへの接続
- > PoEによる簡単インストール
- > エコーキャンセラー付き双方向音声
- > 健全性のリモートチェック



AXIS C1110-E Network Cabinet Speaker

音声ハードウェア

エンクロージャー
双方向のバスレフ型
スピーカーコンポーネント：4インチダイナミック
コーンスピーカー、1.25インチドームツイーター

最大音圧レベル
96 dB

周波数応答
60 Hz～20 kHz

指向特性
スピーカーの水平指向角度140°
スピーカーの垂直指向角度90°

入出力
内蔵マイクロフォン（無効設定可）
外部マイクロフォン、ライン入力

内蔵マイクロフォンの仕様
50 Hz～12 kHz

アンプの説明
内蔵型7 WクラスDアンプ

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

音声管理

AXIS Audio Manager Edge

内蔵機能:

- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
 - 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
 - コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
 - 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
 - システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
 - どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。
- 詳細については、axis.com/products/axis-audio-manager-edge/supportのデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Pro

より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様については、別紙のデータシートを参照してください。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-pro/supportのデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Center

AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-center/supportのデータシートを参照してください

音声ソフトウェア

ストリーミング

オプションの全二重エコーチャンセル備えた単方向/双方向。モノラル

エンコーディング

AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis µ-law 16 kHz、WAV、MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps～320 kbps。
固定および可変ビットレート。
サンプリングレートは8 kHz～最大48 kHz。
Opus 8/16/48 kHz

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI、ワンクリッククラウド接続、AXIS Camera Application Platform (ACAP)。

ビデオ管理ソフトウェア

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

大量通知

Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus

統合通信

検証済みの互換性:
SIPクライアント:2N、Yealink、Cisco、Linphone、Grandstream

PBX/SIPサーバー:Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream

クラウドサービスプロバイダー:Webex、Zoom

SIP

サポートされているSIPの機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261:INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件

音声: 音声クリップ再生、スピーカーテスト結果
呼び出し: 状態、状態変化
装置状態: IPアドレスのブロック、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新規IPアドレス、リングパワー過電流保護、システムの準備完了
デジタル音声入力ステータス
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中止、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力が有効、手動トリガー、仮想入力が有効
MQTT: ステートレス
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション

音声: 自動スピーカーテストを実行
音声クリップ: 再生、ルールが有効な間に再生、再生の停止
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え
LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅
ライトとサイレン: ライトプロファイルの実行、ルールがアクティブな間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止
MQTT: MQTT公開メッセージを送信
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録音: 音声を記録、ルールが有効な間に音声を録音
セキュリティ: 設定の消去
SNMPトラップ: メッセージを送信、ルールが有効な間にメッセージを送信

設置支援機能内蔵

テストトーンの検証と識別

機能モニタリング

オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS Audio Analytics

サポート

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

AXIS Audio Analytics

機能: 適応音声検知、音声分類

音声分類: 悲鳴、叫び声、ガラスが割れる音、話し声

イベントメタデータ: 音声検知、分類

認証

EMC

CISPR 24、CISPR 35、CISPR 32 Class B、EN 55024、EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 61000-6-3、EN 61000-6-4

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class B

カナダ: ICES-3(B)/NMB-3(B)

日本: VCCI Class B

韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class B

米国: FCC Part 15 Subpart B Class B

安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、
CAN/CSA-C22.2 No. 60950-22、IEC/EN/UL 62368-1、
IEC/EN/UL 60950-22、KC-Mark

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP44¹、Nema 250 3R

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4/v6²、HTTP、HTTPS³、SSL/TLS³、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnPTM、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、PTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、NTCIP、SIP

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749

クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ

プラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアポート

1. インストールガイドに従って設置されている場合。

2. IPv4のみでの音声同期。

3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアと Eric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)⁴、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS⁴、TLS v1.2/v1.3⁴、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化

AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル

NXP i.MX 8M Nano

メモリー

1024 MB RAM、1024 MB フラッシュ

概要

ケーシング

アルミニウムケーシング、IP44保護等級に準拠
カラー：白、黒
再塗装の手順については、axis.com/products/axis-c1110-e/supportにアクセスしてください。
保証への影響については、axis.com/warranty-implication-when-repaintingにアクセスしてください。

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
タイプ1クラス3（最大12.95 W）

コネクター

RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE I/O : 4ピン2.5 mm
ターミナルブロック (2x監視付き設定可能I/O用)

LEDインジケーター

ステータスLED、設定成可能な前面RGB LED

ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
最大サイズ1 TB
推奨するSDカードについては、www.axis.comを参照してください。

信頼性

24時間365日の常時運用向けに設計。

動作温度

-30°C～50°C (-22 ° F～122 ° F)
湿度 : 10～100% RH (結露可)

保管条件

-40°C～65°C (-40 ° F～149 ° F)
湿度 : 5～95% RH (結露不可)

寸法

高さ221 mm
幅206 mm
長さ : 165 mm

重量

4100 g (9.04 lbs)

パッケージ内容

スピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクター、コネクターガード、ケーブルガスケット、所有者認証キー

オプションアクセサリー

AXIS C8310 Volume Controller、AXIS Surveillance Cards

その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-c1110-e#part-numbersで入手可能

ツール

設計

AXIS Site Designer
axis.comで入手可能

設置

AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター
axis.comで入手可能

4. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](https://www.openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)

RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠

REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率:51% (再生プラスチック:0%、バイオ系:51%、回収炭素系:0%)

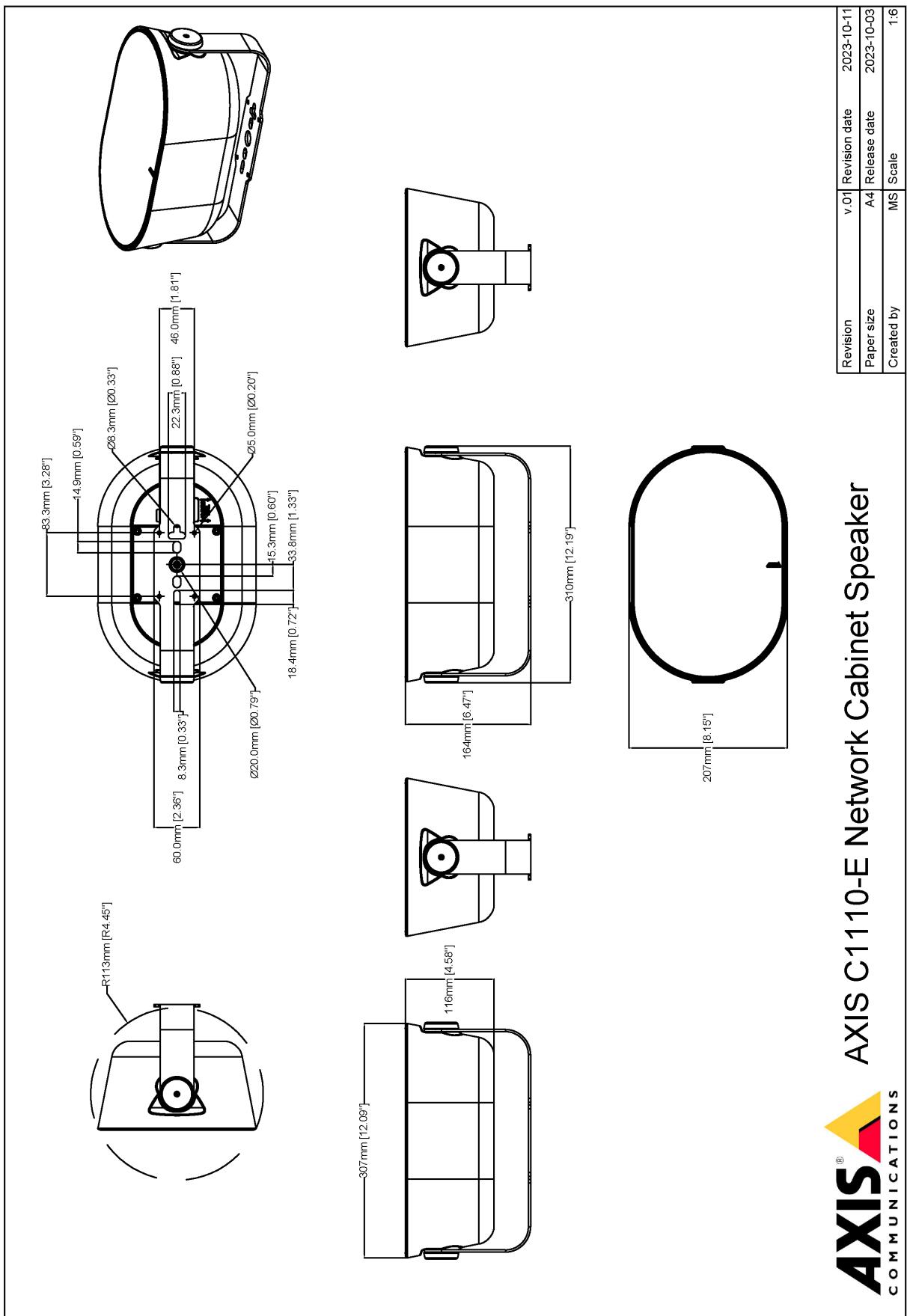
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)



AXIS
COMMUNICATIONS

www.axis.com

© 2024 – 2025 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。

AXIS
COMMUNICATIONS

Revision	v.01	Revision date	2023-10-11
Paper size	A4	Release date	2023-10-03
Created by	MS	Scale	1:6

© 2023 Axis Communications